

## 新代表に奥野衆院議員

国民民主真連 千葉市で設立大会

民進党と希望の党が五月に合流した国民民主党の千葉県総支部連合会（県連）が八日、千葉市内で設立大会を開き、新代表に奥野総一郎衆院議員（比例南関東）を選出した。代表だった長浜博行参院議員（千葉県選挙区）は常勤顧問とな

り、来夏の参院選を見据えて選挙活動をしやすい体制にしたという。

大会後の記者会見で、奥野代表は来年の統一地方選と参院選を踏まえ「大切なことは野党が倒し合う愚を犯さないこと」と語り、立憲民主党との候補者調整に

意欲を示した。大会には、国民の玉木雄一郎共同代表のほか、来賓として野田佳彦前首相（衆院千葉4区、無所属）も出席した。

県連には地方議員二十五人が所属する。昨年十月の衆院選で民進党が希望の党と立憲民主党に分裂した際は約六十人いたが、設立大会直前に県議五人が立民に替えるなどしたため、半分近くになった。

（村上豊）